

令和8年度 夏休み 社会科研究のお知らせ

夏休み 社会科研究作品づくりについて

- 作品の内容
 - ・社会科学習 または 社会科の発展学習
 - ・おかざき学習に関するもの

「おかざき学習」とは、
徳川家康など私たちの郷土で生まれ育った「先人」の生き方を学び、その考えに迫るために、「ひと」にかかわる教材を活用して学習すること。
地域に残る歴史的建造物などの「もの」や現在も行われている年中行事、地域開発事業などの「こと」を教材化し、地域の持続可能な発展のために尽力する様子を学習すること。

- 作品の体裁
 - ・模造紙1枚半（縦 1092mm×横 515mm）以内（こえると展示できません）
（学校で配付された用紙の利用も可）

※ 模造紙とは「岡崎市理科部の＜自由研究まとめ用模造紙＞」のこと

※ 市販の用紙を使用する場合は、このサイズにカットする

- ・別添資料で、ノート、ファイル、スケッチブックなどを活用しましょう
- ・ノートやルーズリーフ等のみでもよい。

- 作品の書き方
 - ・学校で配付される模造紙、ノートの書き方見本を参考にする。
 - ・「研究テーマ」「学校名」「学年」「名前」を必ず記入する。
- 個人情報関連
 - ・入選した場合、りぶらに展示されることになります。
- ※ 提出物
 - ・個人情報・著作権保護承諾書（保護者）
 - ・出展に関する確認書（学校）

ルーズリーフの場合は、バインダ等に必ずとじて、表紙を付けましょう。
また、穴をあげ紐を通し、展示長机に固定することを推奨します。

こんな研究作品づくりを目指そう

- ① 誰も取り組んでいない独自のテーマを選ぶ。
- ② 足で歩いて調べ、自分の目や耳で確かめてある。
- ③ 何度も調べ、たくさんの資料を集めてある。
- ④ 学区や岡崎市など身近なテーマや調べがある。
- ⑤ 調べたことを比べたり関係づけたりして、まとめてある。
- ⑥ 調べたことの確かさをもとに自分の考えをまとめてある。
- ⑦ 世の中の課題や今後の社会のあり方について、自分なりの見方や提案が示してある。
- ⑧ 自分の強い思いや願いが表されている。

「夏休み社会科自由研究相談会」について

- 期 日 7月21日（火）・23日（木） ※ 22日（水）は休館日です。
- 時 間 14:00～15:30
- 場 所 岡崎むかし館 （りぶら1階）
- 講 師 平岩 大督 先生 内藤 恵三先生（ともに岡崎市社会科指導員）
- その他
 - ・参加希望者は、上記の時間帯に、岡崎むかし館に来てください。
 - ・事前の申し込みなどの必要はありません。

